

事業報告書

平成28（2016）年度



あったかいが
いいね

社会福祉法人 アドベンチスト福社会

シ ャ ロ ー ム 桜 山

グループホーム ミルトスの木 上白根

グループホーム ミルトスの木 鶴ヶ峰本町

目次

平成28年度アドベンチスト福祉会

シャローム 桜山

事業報告	2 P
現況報告	3 P
定例行事報告、入居者勉強会、グループ活動の報告	5 P
ボランティア活動、行事实績表	6 P

グループホーム ミルトスの木 上白根 事業報告

事業報告、現況報告	7 P
行事報告	9 P
職員研修	10 P

グループホーム ミルトスの木 鶴ヶ峰本町 事業報告

事業報告、現況報告	11 P
行事報告	13 P
職員研修	14 P

平成28年度事業報告 部門名	報告者：氏名
ケアハウス シャローム桜山	田中 綾子
I	事業概況・実績報告 （今年度の事業を取り巻く環境・結果・状況 グラフ・数表など別表） 1 法人の理念を尊重し、基本方針を踏まえ、入居者が自立した生活ができるように誠意を持って対応した。入居者懇談会を12回開催し、入居者からの意見を取り入れて、レストランの環境の整備、生活のしおりの改定、緊急時情報の更新等を行った。
II	業務目標の達成に関する報告 （努力したこと 達成できたこと・できなかったこと） 1 常に入居者の「自立と自律」を重んじ、心身の状況、その置かれている環境を把握するように努めた。入居者又はその家族からの相談に対応し、必要な助言・援助を行った。 2 旭区の催し、若葉台、川井地域ケアプラザ等の講座、催しを入居者へ紹介し、参加を促すことで地域とつながりを持てるように努めた。 3 入居者の必要に応じて、地域包括支援センターや居宅介護支援事業所と連携し、介護保険サービスの導入に繋げた。担当ケアマネジャーと事業者の担当者会議に参加し、入居者のサービス計画書を作成・見直しを行った。
III	事業数値目標の達成に関する報告 （達成率・達成数値） 1 入居率を維持できるように入退去及び待機者の管理を行い、素早い入退去判定委員会の開催につなげてきた。11月より、二人部屋の1名が老健に転居したため、稼働率は99%となった。
IV	業務の改善・見直し （改善・見直しに取り組んだこと・その結果） 1 状況の共有化のために、話し合いを密にした。毎朝の朝礼時に、気付いた事を共有し、全員参加を基本に毎月運営委員会を開催し、業務改善を話し合い、マニュアル等を整備・更新した。 2 入居者の状況の変化に合わせて、生活のしおりの見直しを行った。
V	業務の強化・向上 （強化・向上したこと） 1 緊急時対応のために毎月の運営委員会で様々なケースを振り返り、誰もが同じ対応をできるようにした。 2 入居者とのコミュニケーションを図り、介護予防、外出等の情報発信を行い、信頼関係を作った。 3 入居者の状況と必要に合わせた入居者勉強会を6回開催し、役立てた。 4 横浜市の監査に伴う書類等の整理をした。特に指摘事項無く、日々の記録の大切さを痛感した。
VI	業務の新たな試み （昨年度より開始した事業・業務・対応など） 1 看取りに関しては、おおまかな道筋を職員間で確認しあった。 2 毎月発行の「さくらやま便り」の紙面を2倍にして、入居者、行事、自主活動の紹介、作品募集などで入居者同士のコミュニケーションツールとして機能するように試みた。
VII	残された課題・評価・反省・その他の特記事項 1 水道、ガス代などの軽費削減のために何ができるか考えたい。 2 設備の小さな補修、交換が増えている。メンテナンスを過不足なく行いたい。

1. 現況の報告

1) 人数・年齢（平成 29 年 3 月 31 日現在）

区分	人数	最高年齢	最低年齢	平均年齢
男性	9	91	73	81.9
女性	40	94	71	85.3
合計	49			84.7

2) 年齢階層別表（平成 29 年 3 月 31 日現在）

年齢／性別	男性	女性	計	比率(%)
～59才	0	0	0	0
60～64	0	0	0	0
65～69	0	0	0	0
70～74	1	2	3	6.1
75～79	1	7	8	16.3
80～84	5	8	13	26.5
85～89	1	10	11	22.4
90～94	1	13	14	28.7
95～99	0	0	0	0
100～	0	0	0	0
合計	9	40	49	100

3) 入居前住所別人数（平成 29 年 3 月 31 日現在）

区分	神奈川県			神奈川県外		合計
	市内旭区	市内旭区外*1	横浜市外*2	東京都*3	都外*4	
男性	2	3	1	2	1	9
女性	11	12	7	3	7	40
計	13	15	8	5	8	49

*1 港南区 3 名・保土ヶ谷区 5 名・戸塚区 1 名・磯子区 1 名・都筑区 1 名
南区 1 名・泉区 1 名・神奈川区 2 名

*2 平塚市 1 名・川崎市 1 名・鎌倉市 2 名・相模原市 3 名・厚木市 1 名

*3 台東区 1 名・小平市 1 名・江東区 1 名・多摩市 2 名

*4 米国 1 名・千葉県 2 名・北海道 1 名・埼玉県 3 名・茨城県 1 名

4) 入居・退去の状況（平成 28 年度）

区分	4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
入居	男性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女性	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	3
入居者合計	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	3
退去	男性	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	女性	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	1	4
退去者合計	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	1	1	5

5) 入院者数（平成 28 年度）

区分	4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
男性	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	2
女性	1	2	2	2	1	1	1	1	4	3	2	3	23
計	1	2	2	2	1	1	1	1	5	4	2	3	25

6) 入居者のADL（平成 29 年 3 月 31 日現在）

区分	自立	一部 介助	内訳(一人につき複数項目の該当あり)								
			入浴	排泄	歩行	配膳	洗濯	掃除	通院	薬管理	金銭管理
男性	7	2	0	0	0	0	1	2	1	1	0
女性	24	16	3	0	5	6	6	11	10	4	0
計	31	18	3	0	5	6	7	13	11	5	0

7) ホームヘルパー利用状況（平成 29 年 3 月 31 日現在）

	週 1 回 利用	週 2 回 利用	週 3 回 利用	週 4 回 利用	週 5 回 利用	週 6 回 利用	週 7 回 利用	合計
男性	1	0	0	0	0	0	0	1
女性	7	3	1	0	0	0	0	11
計	8	3	1	0	0	0	0	12

8) デイサービス利用状況（平成 29 年 3 月 31 日現在）

区分	週 1 回利用	週 2 回利用	週 3 回利用	週 4 回利用	週 5 回利用	合計
男性	1	0	0	0	0	1
女性	2	2	1	0	0	5
計	3	2	1	0	0	6

9) 介護保険認定者一覧（平成 29 年 3 月 31 日現在）

区分	自立	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計
男性	7	1	0	1	0	0	0	0	2
女性	25	2	5	5	2	0	1	0	15
計	32	3	5	6	2	0	1	0	17

10) 懇談会出席率（平成 28 年度）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	年間平均 出席率
人数	38	35	36	42	39	39	43	34	35	34	35	33	37
%	73.5	83.6	67.3	74	64	70	74	70	80	76	76	75.5	74.5

・ 欠席者の理由 【 入院・通院・外泊・体調不良 】

2. 定例行事の報告

行事名・実施回数	内 容	会 場
① 懇談会 12回	毎月第1月曜日午前 11:00~12:00 連絡事項等の説明した後、生活全般にわたって 希望・要望の意見を聞く(延べ 443 名参加)	食堂
② 誕生日会 12回	毎月第1月曜日昼食時	食堂・
③ ケアハウス単独 避難訓練 10回	毎月第1月曜日午後 2 時	全館・
④ お茶飲み会 11回	毎月第1金曜日午後 2 時	食堂
⑤ こもれび喫茶 11回	毎月第2日曜日午後 2 時	食堂
⑥ 行事特別食 5回	正月お祝い膳(1月1日)(昼食)	食堂
	納涼祭(7月24日)	横浜三育小校庭他
	敬老お祝い膳(9月18日)(昼食)	食堂
	シャロームデー(11月13日)	特養中庭他
	クリスマスディナー(12月24日)(夕食)	食堂
⑦屋台	不定期	食堂

3. 入居者勉強会

名 称	講 師	開催日	出席者数	会 場
水分補給・熱中症	大塚製薬 OS1事業部	4月27日	20名	食 堂
腸内フローラ	(株)クリニコ 藤原	7月22日	21名	食 堂
失禁予防	ユニチャーム(株)梅林	8月19日	21名	食 堂
認知症について	上田 健	9月15日	26名	食 堂
認知症 運動	上田 健	11月10日	26名	食 堂
健康な食事とは	文教大学 井上教授他 2名と学生5名	3月28日	19名	食 堂

4. グループ活動の報告 (趣味の会)

名 称	講 師	開催日	出席者数	会 場
習 字	入居者有志	毎月第1・3火曜	4名	食 堂
絵手紙の会	吉田玲子 (ボ)	毎月第4火曜	5~8名	食 堂
コーラスの会	福田貴美子(ボ)	毎月第3日曜	10名~15名	食 堂
桜友会	友枝牧師	毎週火曜	5~7名	3Fラウンジ
ゆる体操	入居者有志	毎月第2・4火曜	8名	食 堂
ハーモニカの会	佐久間 正(ボ)	毎週木曜	3名	3Fラウンジ
桜の園	白石理事長	毎週金曜	10~12名	3Fラウンジ
ラジオ体操同好会	入居者有志	毎朝 6時 50分より	8名	特養中庭

(ボ) ⇒ ボランティアの先生

4. 特養シャローム横浜へのボランティア活動

入居者がボランティア活動をしています。

(平成29年3月31日現在)

- 縫物 1名
- 特養3階シーツ交換 1名
- 園芸 3名
- デイサービス 4名

平成28年度 ケアハウス シャローム桜山 行事実績表

	月 日	行 事 名 称
1	4月30日	讃美の集い 亀甲山教会家庭会
2	5月1日	ピザパーティ
3	6月10日	衣類販売 ブティックヨシコ
4	6月19日	バーベキュー
5	6月25日	YYコンサート
6	7月3日	かまど料理
7	7月5日	七夕かざり (三育小学校3年生)
8	7月10日	参議院通常選挙投票
9	7月12日	紙芝居 (入居者による)
10	7月24日	納涼祭
11	8月2日	衣類販売 ブティックヨシコ
12	8月10日	スイカ食べ放題
13	8月21日	紙芝居 (入居者による)
16	9月4日	ピザパーティ
17	9月8日	YYコンサート
18	9月25日	紙芝居 (入居者による)
19	10月14日	入居者健康診断
20	10月27日	インフルエンザ予防接種
21	10月30日	紙芝居 (入居者による)
22	11月4日	朗読劇 (お茶飲み会にて)
23	11月6日	焼き芋を食べましょう
24	11月16日	第17回法人内研究発表会
25	11月23日	夜間想定火災避難訓練
26	11月27日	紙芝居 (入居者による)
27	12月4日	紙芝居 (入居者による)
28	12月23日	YYコンサート 「石渡陽子・山本洋子」
29	12月25日	紙芝居 (入居者による)
30	1月22日	紙芝居
31	2月3日	節分
32	2月5日	アップルパイとお茶会
33	2月26日	紙芝居 (入居者による)
34	3月11日	紙芝居 (入居者による)
35	3月26日	紙芝居 (入居者による)

平成28年度事業報告 部門名	報告者：氏名
シャロームミルトスの木（上白根）	渡部 紀久
I	<p>事業概況・実績報告（今年度の事業を取り巻く環境・結果・状況 グラフ・数表など別表）</p> <ol style="list-style-type: none"> 平成28年12月末で事業所の更新期限を向かえホーム設立以来二回目の更新手続きを行った。幾つかの書類の整備が必要であったが、無事終了し平成29年1月から6年間の介護事業所としての指定を更新することができた。 10月に横浜市の監査があった。薬の管理や配薬についての指導があったが、それによって薬の管理体制強化やスタッフの意識向上、また誤薬防止マニュアルの整備に繋がった。 介護におけるリスクの回避や介護の質のさらなる向上を目指し、二つのホームが合同で事故防止検討委員会を立ち上げ、今後二つのホームの標準化を図る上での第一歩となった。
II	<p>業務目標の達成に関する報告（努力したこと 達成できたこと・できなかったこと）</p> <ol style="list-style-type: none"> 業務スリム化とコスト削減について ⇒食品や消耗品の在庫表を作成し、在庫量が分かり易くなった。余分な在庫が減りコストの削減に繋がった。 職員の研修機会の増加とレベル向上について ⇒内部・外部研修に積極的に参加しホームでも研修会（誤薬防止や口腔ケアについて）を開催した。 利用者様の終末期の支援について ⇒看取りケア関連の研修会に参加して見識を深め、看取り指針を作成した。 外気浴について ⇒その日の天候や利用者様の健康状態に十分な配慮をしながらほぼ毎日外気に触れていただくことができた。
III	<p>事業数値目標の達成に関する報告（達成率・達成数値）</p> <ol style="list-style-type: none"> サービス提供体制加算Ⅲの維持について ⇒3年以上の勤務者が30%以上という基準に対して、3月末約70%で維持している。 資格取得者支援について ⇒1名が管理者研修を1名が認知症介護実践者研修を終了した。 一日の入浴をこれまでの3名から4名にする。⇒利用者様の体調に配慮しながらほぼ一日4名の入浴は達成した。 月に一度の外食または行事食 ⇒毎日の食事に外食レクやおやつレクを加え、また四季折々の行事食（おせち料理やおはぎ等）によって食事内容のバリエーションを豊富にすることができた。
IV	<p>業務の改善・見直し（改善・見直しに取り組んだこと・その結果）</p> <ol style="list-style-type: none"> 緊急時に全職員が対応できる事について ⇒緊急対応、夜間帯の連携を強化するため、夜勤者全員に緊急時の研修、夜間想定避難訓練を行った。（都岡消防署に訓練の指導をして頂いた） 食材費の安定化を図るため、業者の見直しを行う事について ⇒近隣スーパーでの買物と業者の仕入れを月半分ずつにして統計を取っている。

V	業務の強化・向上 （強化・向上したこと） <ol style="list-style-type: none"> 1 運営推進会議を通して地域住民との交流を図る。⇒運営推進会議を通してごみの不法投棄に関して相談にのって頂いたり、委員の方から野菜をいただいたり、包丁研ぎや敷地内の雑草取りをして頂くなどのご支援を受けている。ホームからは節分の恵方巻や彼岸におはぎをお配りした。 2 毎月の外食レク、行事ランチを定着させることについて ⇒毎月行うことができた。 3 食品や消耗品の管理チェック体制を構築する。⇒在庫表を作成し、在庫量が分かり易くなった。
VI	業務の新たな試み （昨年度より開始した事業・業務・対応など） <ol style="list-style-type: none"> 1 ガス乾燥機を導入し洗濯時間の短縮を図る。⇒1F2F共にガス乾燥機の導入が完了し洗濯時間の短縮を図ることができた。それによりスタッフが利用者様と関りをもつ時間を増やすことができた。 2 外出の難しい利用者様でも楽しめる食事の提供をする。⇒特に行事食を豊富にすることによって季節感のあるメニューを楽しんでいただいた。 3 洗剤や調味料の取引業者の検討 ⇒継続して検討していく。 4 消費税引き上げを見据えた適正な料金体系の検討。⇒家族会等で説明を行った。
VII	残された課題・評価・反省・その他の特記事項 <ol style="list-style-type: none"> 1 利用者様の高齢化や身体状況の重度化が進んでいる。対応するスタッフのスキル向上が必要となっている。 2 本年度は「看取り指針」を作ったが次年度は看取り加算を取得するために要件の整備と申請を目指している。 3 今年度は法人内の二つのグループホーム間で様々な交流が進められた。次年度はさらに交流を進め帳票の標準化や介護の質の向上に繋げていきたい。

1. 現況の報告

1) 各ユニットの入居者状況 各階9名定員 合計18名

ユニット	性別	要介護度	年齢	ユニット	性別	要介護度	年齢
1階	女性	3	98	2階	男性	5	87
1階	女性	2	90	2階	女性	3	90
1階	女性	2	85	2階	女性	1	74
1階	女性	2	97	2階	男性	2	85
1階	女性	4	99	2階	女性	2	90
1階	女性	5	94	2階	女性	1	84
1階	女性	1	91	2階	女性	4	81
1階	女性	2	86	2階	女性	1	83
1階	女性	3	92	2階	女性	1	82

1階	平均年齢	92.4歳	要介護度	2.7
2階	平均年齢	84.0歳	要介護度	2.2
ホーム平均		88.2歳	要介護度	2.45

2) 入院者数 (平成28年度)

区分	4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
男性	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3
女性	0	1	1	2	0	0	1	0	1	1	0	0	7
計	1	2	1	2	0	0	1	0	1	1	1	0	10

3) 入居・退去の状況 (平成28年度)

区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
入居	男性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女性	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	4
入居者合計		0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	4
退去	男性	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	女性	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0	3
退去者合計		0	0	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	4

2. 行事報告

月	行事内容	月	行事内容
4	入社式 民謡 四季の森散策 夜間想定避難訓練	10	秋の家族会 横浜市監査 民謡ボラ お茶会 保育園見学 交換研修 避難訓練 外食レク 礼拝
5	母の日 高島屋買い物レク ららぽーと外食 草むしり 春の家族会	11	シャロームデイ おやつ外食 インフル予防接種 礼拝
6	横須賀菖蒲園 父の日 夜間想定避難 訓練 ひかりが丘バスハイク 七夕飾り 四季の森公園散策	12	クリスマス会 ホームパーティ 年越しそば 外部評価 礼拝
7	今宿中学校生福祉体験 セタ行事食 お茶のみサロン 三育保育園夕涼み会 礼拝	1	新年会 おせち料理 初詣 獅子舞 おやつレク ペットショップ見学 礼拝
8	合同おやつレク 将棋ボラ サンフロ ーラ上白根夏祭り参加	2	節分豆まき 恵方巻 礼拝 三育保育園児来所 バレンタインデーおやつレク
9	お茶のみサロン 個別レク 四季の森散策 おはぎ作り デニズおやつレク 町内防災訓練	3	雛祭り 礼拝 民謡ボラ 将棋ボラ 花見ドライブ

- ・ 金曜日 (随時)・・・チャプレン友枝先生の話
- ・ 毎月1回・・・腹話術ボランティア茅野様
- ・ 毎月2回・・・歌の会ボランティア下田様
- ・ 毎月第2火曜・・・ピアノ演奏ボランティア村井様
- ・ 毎月第3土曜・・・お茶のみサロン (上白根ケアプラザ)
- ・ 1、4、7、12月・お茶会ボランティア
- ・ 各誕生日・・・おやつにケーキでお祝い

3. 運営推進会議 . . . 奇数月年6回開催

出席者：地域住民2, 3名・ケアプラザ職員1名・利用者1名
利用者家族1名 施設長・ホーム長・各ユニット長

4. 職員研修 施設内研修：(内)

研修名	研修日	参加人数
(内) 個人情報保護について	平成28年4月21日	2
(内) 国立ハンセン病資料館見学	平成28年7月27日	1
認知症の人の気持ち	平成28年7月29日	2
介護技術研修会	平成28年8月19日	1
認知症実践者研修	平成28年7月から9月まで	1
地域密着型介護施設管理者研修	平成28年10月3、4日	1
(内) 法人内研究発表	平成28年10月27日	1
交換研修 サンフローラ上白根	平成28年10月24日	1
高齢者にやさしい料理	平成28年12月3日	2
誤薬を防ごう (ホーム内研修)	平成28年12月7日	15
終活セミナー	平成28年12月15日	2
高齢者虐待について	平成29年1月19日	1
らくらく介護宣言	平成29年2月10日	1
双方にとっての楽々介護技術	平成29年2月14日	1
(内) ベット周りの環境	平成29年2月16日	1
尊厳と延命	平成29年2月21日	3
横浜市集団指導講習会	平成29年2月21日	2
タクティール・ケア	平成29年3月2日	4
口腔ケア (ホーム内研修)	平成29年3月17日	17

全体ミーティング、ユニットミーティング開催 毎月1回
ケアプラン見直し、カンファレンス 6, 9, 12月

平成28年度事業報告 部門名	報告者：氏名
グループホームミルトスの木 鶴ヶ峰本町	渡部 紀久
I	<p>事業概況・実績報告（今年度の事業を取り巻く環境・結果・状況 グラフ・数表など別表）</p> <ol style="list-style-type: none"> 平成28年12月に当ホーム2件目の看取りをおこなった。ご家族様や医療機関・スタッフが一丸となりお見送りした。昨年作成した「看取り指針」をより精査し更新した。各ユニットとも今後さらに高齢化が進み看取りや重度化した利用者様への対応が増加することが予想される。 介護におけるリスクの回避や介護の質のさらなる向上を目指し、二つのホームが合同で事故防止検討委員会を立ち上げ、今後二つのホームの標準化を図るうえでの第一歩となった。 スタッフの勤続年数3年以上は21人中20人（95%）とサービス提供体制強化加算の継続は今年も達成している。
II	<p>業務目標の達成に関する報告（努力したこと 達成できたこと・できなかったこと）</p> <ol style="list-style-type: none"> 安全な生活を送っていただくために防災訓練・避難訓練の充実をはかる ⇒夜間想定避難訓練や防災食訓練等のホームでの訓練に加え、地域で行なう地域拠点防災訓練に積極的に参加し防災対策の強化を図った。 健康な生活を送っていただくために感染症に対する理解を深め感染の予防や感染した場合の対応について研鑽する。 ⇒法人主催や区役所主催の感染症対策研修に参加し感染症に対する理解を深めた。また往診医師や法人看護師と密接な連携をとり体調不良への早期対応をおこなった。 穏やかな生活を送っていただくために利用者様の高齢化を考慮しレクのあり方を再検討する。 ⇒これまでの腹話術や歌やピアノの演奏に加え紙芝居のボランティアの方が着てくださるようになり、利用者様のレクが更に充実した。 安定した収益基盤を構築するために ⇒消費税の導入を見据え適正な料金体系を試算し春の家族会で説明を行なったが、その後政府から消費税引き上げの延期が発表されたため、横浜市への値上げ申請は一時保留している。当面入居率のアップやコストの削減によって収益を確保したいと考えている。
III	<p>事業数値目標の達成に関する報告（達成率・達成数値）</p> <ol style="list-style-type: none"> 夜間想定避難訓練を1回、火災や地震を想定した防災訓練を2回行う ⇒達成した。夜間想定避難訓練では旭消防署にご指導を頂いた。 外気浴・散歩・買物などにより、1日1回外気に触れるよう誘導する ⇒利用者様の体調の変化により外気浴を控えたケースもあったが、おおよそ達成した。 サービス提供体制強化加算（III）にある3年以上継続勤務者を3割以上維持、継続する。 ⇒達成した。 全職員が年間1回以上の研修に参加する。 ⇒達成した。
IV	<p>業務の改善・見直し（改善・見直しに取り組んだこと・その結果）</p> <ol style="list-style-type: none"> ipad を活用した記録業務をモニタリングやケアプランに活用する。 ⇒スタッフ全員がipad の入力を習得し記録業務については軌道に乗ってきたが、データとして活用するまでには至っていない。 帳票類の見直しと標準化⇒事故報告書や看取り介護指針で標準化が行なわれた。

V	業務の強化・向上 （強化・向上したこと） <ol style="list-style-type: none"> 1 終末期における利用者様のケア（ターミナルケア）について事業所としての体制を整える。⇒昨年完成した「シャローム・ミルトスの木鶴ヶ峰本町における看取りケアの指針」の更新を行った。また横浜市に看取り加算の申請を行い、本年より算定を始めている。 2 運営推進会議や地域主催の防災訓練やお祭りに積極的に参加することにより地域住民との絆を強化する。⇒運営推進会議のメンバーの方が防災訓練に参加して下さったり、地域のお祭りですらいろいろと便宜を図って下さり積極的に関わりを持って下さっている。 3 隣接する公園の清掃に協力し、地域貢献に寄与する。⇒散歩の都度ゴミを拾って公園の美化に貢献している。
VI	業務の新たな試み （昨年度より開始した事業・業務・対応など） <ol style="list-style-type: none"> 1 外部業者を活用して経費の削減を図る。⇒節水業者に調査していただいたが、その業者の節水方法では当ホームでの節水効果は期待できないとの事だった。引き続き別の業者を検討している。また今年度は節電の調査を予定している。 2 適切な料金体系の試算 ⇒ 2019年10月の消費税率引き上げに向けてご家族様への説明や横浜市への申請の準備を行なっている。
VII	残された課題・評価・反省・その他の特記事項 <ol style="list-style-type: none"> 1 今年度は法人内の二つのグループホーム間で様々な交流が進められた。次年度はさらに交流を進め帳票の標準化や介護の質の向上に繋げていきたい。 2 今年度は慢性的な人手不足で役職者を中心に休日の取得が十分ではなかった。スタッフの心身の健康のためにも安定的な人員の確保に努めたい。

1. 現況の報告

1) 利用者の状況（平成29年3月31日現在）

※1F はなみずき

A	性別	介護度	年齢	介護度1	3名
1	女性	1	88	介護度2	1名
2	女性	1	86	介護度3	3名
3	女性	2	98	介護度4	2名
4	女性	3	101		
5	女性	1	92	男性	0名
6	女性	4	84	女性	9名
7	女性	4	85		
8	女性	3	105	平均年齢	91.9
9	女性	3	88	平均介護度	2.5

※2F ひまわり

B	性別	介護度	年齢	介護度1	1名
1	女性	3	87	介護度2	3名
2	女性	4	76	介護度3	4名
3	女性	3	87	介護度4	1名
4	女性	1	84		
5	女性	3	85	男性	2名
6	女性	2	85	女性	7名
7	女性	2	81		
8	女性	2	85	平均年齢	84.5
9	男性	3	91	平均介護度	2.6

入所者 18名 平均年齢 88.2歳 平均介護度 2.55

2) 入院者数（平成28年度）

区分	4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
男性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
女性	1	0	1	0	1	0	1	2	1	1	1	0	9
計	1	0	1	0	1	0	1	2	1	1	2	0	10

3) 入居・退去の状況（平成28年度）

区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
入居	男性	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	女性	1	1	1	1	0	0	0	0	0	1	1	1	7
入居者合計		1	1	1	2	0	0	0	0	0	1	1	1	8
退去	男性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女性	2	1	1	1	0	0	0	0	1	1	1	0	8
退去者合計		2	1	1	1	0	0	0	0	1	1	1	0	8

2. 行事報告

月	行事内容
4	花見ドライブ 運営推進会議 書道教室 春の家族会 鶴ヶ峰本町自治会総会
5	1F2F 合同バーベキュー 外食レク「風の音」 将棋ボランティア
6	運営推進会議 安全運転講習会 ミコの会（合唱グループ） タカナシ薔薇園見学
7	今宿中学（福祉体験実習） 七夕お祝い 膳土用丑の日（うなぎランチ） 職員健康診断
8	テラスにて BBQ 利用者様長寿のお祝い 歌謡ショー 運営推進会議
9	町内会防災訓練 町内お祭り 敬老会（秋の家族会） 世界アルツハイマーデー

月	行事内容
10	運営推進会議 交換研修 外出レク
11	シャロームデイ参加 インフルエンザ予防接種 利用者様長寿のお祝い 外部評価訪問
12	大掃除 運営推進会議 クリスマスランチ&レク年 越しソバ
1	正月祝い膳 鶴ヶ峰神社へ初詣 上白根囃子保存会（獅子舞）来所 消防点検 どんど焼き（鶴ヶ峰神社） 外食（風の音）
2	行事食（恵方巻）節分豆まき 運営推進会議 防災訓練（非常食を食べる）
3	ひな祭りランチ行事食 夜間想定避難訓練 外食レク ミコの会合唱コンサート

- ※ 金曜日（随時）…………… チャプレンの友枝先生による聖書の話
- ※ 毎月1回…………… 腹話術ボランティア 茅野様
- ※ 毎月第2月曜日…………… 歌の会ボランティア 下田様
- ※ 毎月第1火曜日…………… ピアノ演奏ボランティア 村井様
- ※ 年間4回…………… 旭区合唱ボランティア ミコの会様
- ※ 毎月1回…………… 紙芝居 神田様
- ※ 毎月月1回…………… 習字ボランティア 望月様（近所の方）

- ※ 毎月2回 …………… シャローム配食サービス 弁当
- ※ 毎週木曜日 …………… 朝の挨拶運動 8:10～8:40 中学校の休みと12～3月はお休み
- ※ 各誕生日 …………… おやつにケーキでお祝い ランチは適時、お祝いを行う

3. 運営推進会議

偶数月、年6回開催

- 出席者：地域住民代表1名・民生委員1名・ケアプラザ職員1名・利用者代表1名
利用者家族代表1名・GH施設長・ホーム長・各ユニット長（または代理）

4. 職員研修

施設内研修：(内)

研修日	研修名	参加人数
4月18日	初任者向け介護技術研修	1
4月20日	介護支援専門員実務研修	1
4月21日 (内)	個人情報保護法について	3
5月12日	グループホームにおける災害時の対策（熊本地震の教訓）	1
6月22日 (内)	国立ハンセン病資料館見学	1
7月12日	ケアプラン作成研修	1
7月13日	一人当直の避難訓練	2
7月29日	認知症サポーター養成講座	1
8月19日	介護技術「立ち上がりと移乗」	2
9月2日	横浜市の高齢者政策	1
9月15日	人生の最終段階における具体的支援	1
9月29日	感染症予防講習会（旭区主催）	1
10月1日 (内)	あたたかい看取りをめざして	2
10月29日 (内)	「流行性の感染症が蔓延しないように予防する」	1
11月18日 (内)	法人内研究発表会	6
11月30日	救急車要請時の対応について（救急隊員との懇談会）	2
12月17日 (内)	誤薬を防ごう（ホーム内研修）	1
2月14日	看取りケア研修会	1
2月16日 (内)	ベット周りの環境整備	3
2月21日	横浜市地域密着集団指導講習会	3
3月8日	高齢者GH連絡会研修「移乗技術」	1
3月17日	口腔ケア（ホーム内研修）	1
3月18日	夜間想定避難訓練（消防署による講評）	12

- ※ 外部からの実習受け入れ・・・7月5日 今宿中学校3名
1月21日 アルファ医療福祉専門学校より社会福祉士の実習
- ※ ケアプラン見直しとカンファレンス・・・6月、9月、3月